

### 第34回労働施設検討会議 議事要旨

1 と き 平成30年10月22日(月) 19:10～20:55

2 ところ 西成区役所 4階会議室

3 出席者

(有識者4名)

福原大阪市立大学大学院経済学研究科教授

寺川近畿大学建築学部建築学科准教授

ありむら釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長

(行政機関13名)

大阪労働局 大久保会計課長補佐、宮田職業対策課長補佐、ほか2名

大阪府商工労働部雇用推進室労政課 地村参事、中村課長補佐、ほか2名

西成区役所事業調整課 安間課長、室田課長代理、狩谷係長、ほか2名

(地域メンバー9名)

川村萩之茶屋第2町会長

松繁釜ヶ崎資料センター

山田NPO法人釜ヶ崎支援機構理事長

山田NPO法人サポータィブハウス連絡協議会代表理事

中島公益財団法人西成労働福祉センター業務執行理事

荘保わが町にしなり子育てネット代表

吉岡釜ヶ崎キリスト教協友会共同代表

野崎全日本港湾労働組合関西地方本部建設支部西成分会代表

水野日本寄せ場学会運営委員

4 議 題

- ・本移転施設の配置の検討について

5 議事要旨

(1) 前回会議の振り返り

(2) 主な議事の概要

- ・本移転施設の配置について

- ・報告事項

仮移転施設建設工事について

(3) 主なご意見と今後の対応

《本移転施設の配置の検討について》

○ 主なご意見

- ・ 萩之茶屋第2住宅の敷地と道路部分での配置案
- ・ 寄り場機能と事務所機能の検討
- ・ 労働者に役立つ施設との複合施設化

- ・ 「労働者の使用权」と本移転施設の規模の検討
- ・ 計画地の土地所有割合
- ・ 市民館、保育園、体育館、区民センターの整備
- ・ 子どもの居場所や遊び場
- ・ 食料備蓄倉庫など防災機能
- ・ 駐車場の規模、運用方法、活用方策、配置場所
- ・ 駐車機能と建物整備
- ・ 多目的広場の内容と労働施設配置
- ・ 駐車場の配置と活用方策
- ・ 車の動線、労働者の育成エリアなど労働施設として本当に使える施設
- ・ フリーに使用できる駐車場確保と使用者制限
- ・ あいりん労働公共職業安定所の機能拡大と配置場所
- ・ 萩の森を中心とするまちの仕組み全体としての関係
- ・ 緑の空間と子どもの遊び場のつながり
- ・ 独立型駐車場と現施設型駐車場
- ・ 仮移転施設建設工事と周辺への台風被害の対応
- ・ 居場所、炊き出し、机出しなどの現施設閉鎖後の対応

○ 今後の対応

- ⇒ 先ず配置をしっかりと検討した上で、規模等の問題については、少し時間を掛けて丁寧に議論を進めて行きたい。
- ⇒ 萩之茶屋第2住宅を含めた台形の土地全体で考えること、プラス南側の土地とも一体的に考えていく。
- ⇒ 配置案については、萩之茶屋第2住宅部分、北側部分など3案ぐらいを次回に提案する。
- ⇒ 配置のシミュレーション案を持ち帰りのうえ、ご検討願う。
- ⇒ 配置の議論は、中身の機能や総合的な部分も適宜議論しながら、来年3月ぐらいまで行いたい。

《報告事項等について》

- ⇒ 西成労働福祉センターの建設工事については、ほぼ計画どおり進んでいる。
- ⇒ あいりん労働公共職業安定所の建設工事については、現在基礎の部分を工事中。工程については、遅れもなく順調に進んでいる。

## 6 会議資料

### 配布資料

- 1 第33回労働施設検討会議 議事概要（案）
- 2 本移転施設配置シミュレーション（案）

### 参考資料

- 1 第33回労働施設検討会議 議事要旨（案）